

大項目	中項目	小項目	内 容
	治療	緩和ケア	<p>がんによって生じる痛み、吐き気、呼吸困難などの身体的苦痛や悩み・不安などの精神的苦痛を和らげ、人間として尊厳のある生活が送れるように支援する治療である。</p> <p>現在の緩和ケアはがんの治療開始時から始めるように進められている。患者さんを中心として、家族、医師、看護師、MSD、栄養士、ボランティアなどがチームを組んで行なうシステムである。終末期の緩和ケアは、治癒を目的とした各種の治療に反応しなくなった患者さんを対象とし、痛みを中心とした症状コントロール、心理面、社会面、精神面のケアを最優先とした Best supportive care を行うことが良い。患者さんの QOL (Quality of life) を総合的に高めることを目的とする。</p>
	代替療法	代替療法	<p>代替療法とは、一般的に大学医学部で教育されている主流の現代西洋医学以外の治療方法をいう。がんにおける代替療法の役割としては、(1) がんそのものに対する治療効果を期待したもの、(2) 再発予防、(3) 化学療法、補助線療法、手術療法などでの苦痛緩和、(4) QOL の改善、(5) 一次予防などがあげられる。がんに対する代替療法は漢方、気功、太極拳といった東洋医学的なものから、食事療法、サプリメント、アロマセラピー等の各種の民間療法など様々なものがある。米国では太極拳や気功等の心身療法は EBM 上効果があるとされている。</p> <p>現在のがんの代替療法の情報は、EBM 的に効果がないと思われる虚偽情報が半数を超えている。</p> <p>代替療法の薬剤・サプリメント等の中には医師から処方されている薬剤の効果を減少させたり、重篤副作用を助長する薬剤があり注意を要する。もし代替医療で何らかの薬剤を使用したい時には主治医に相談することをお勧めする。</p> <p>●四国がんセンター(冊子PDF形式あり；がんの補完代替療法ガイドブック) <a href="http://www.shikoku-cc.go.jp">http://www.shikoku-cc.go.jp</a></p> <p>●健康食品の安全性・有効性情報(独立行政法人国立健康・栄養研究所) <a href="http://www.nih.go.jp/">http://www.nih.go.jp/</a></p> <p>代替療法などで使用される健康食品なども科学的根拠があるかどうかなど検索でチェックできるほか、健康食品に関する「行政機関発行のパンフレット集」をダウンロードできる。この中には、「がんの補完代替療法のガイドブック」もある。</p> <p>●日本補完代替医療学会 <a href="http://www.jcam-net.jp">http://www.jcam-net.jp</a></p>

<表> 代替療法の主な分類

食物療法	サプリメント、ホメオパシー、アロマセラピー、パッチフラワーレメディ、薬膳食養、断食、ゲルソン療法
呼吸法	気功、ヨーガ、声楽、アントロポソフィー医学(ドイツ)、武道
手技療法	指圧、按摩、推拿、カイロプラティック、磯谷療法、十次式健康法、頭蓋仙骨療法、AKA、オステオパシー、PNF、シン・インテグレーション、筋膜リリース、セラピューティック・タッチ、リンパドレナージ、マッサージ、野口整体、操体、リフレクソロジー
運動療法	太極拳、気功、ヨーガ、真向法、ストレッチ、スポーツ、野口体操
物理療法	鍼、加熱療法、冷却療法、光線療法、放射線ホルミシス
精神療法	サイモントン療法、催眠療法、リラクゼーション、イメージ療法、瞑想法
感覚療法	芸術療法、音楽療法、発声療法
自然療法	新療法、温泉療法、水療法、動物療法、タラソセラピー
その他の療法	自律神経免疫療法、バイデジタル 0 リングテスト

(日本代替・相補・伝統医療連合会の分類より)

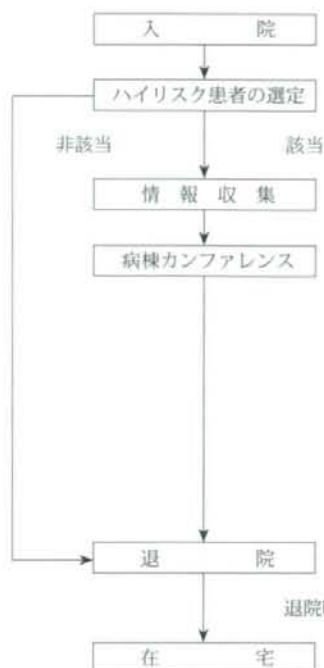
# 在宅療養／訪問介護・看護

3

大項目	中項目	小項目	内 容
在宅療養	診療	往診・訪問診療	内容：栄養や痛み止めの点滴、酸素吸入など、医療的な管理が自宅で受けられる。 手続：主治医への相談必要（紹介状）、紹介状持参の上、先方の診療所もしくは病院に依頼。
		在宅ホスピス	終末期を自宅で過ごしたい方を支援する仕組み。診療と看護を中心に介護サービスも合わせて受けることが可能。 手続：どのような形で療養生活を送りたいか、医師と相談。方針が決まれば、医師から紹介状をもらい、それを持参の上、病院や診療所へ相談に行くこと。
		在宅酸素	屋医療酸素機 (0299-48-0101) に連絡（申込用紙あり）。
		在宅 IVH 時の各種手続き方法	在宅医療用ポンプ指示カードに記入し連絡する。 連絡先：東邦薬品株式会社（03-3411-8505）
訪問介護・看護	訪問介護・看護	介護保険	介護保険サービスを受けるには、市町村に申請して、実際にサービスを受けるかどうかの要介護認定等を受けることが必要。 要介護度等により、在宅サービスを受けられる限度額や施設に入った場合の費用額が異なる。
		訪問介護	内容：食事の準備やお部屋の掃除などの家事援助や、排泄や移動の介助などの介護支援。 手続 ・介護保険 ケアマネージャーに相談すること ・介護保険外 介護保険以外でのヘルパー派遣をしている事業所か家政婦紹介所に直接依頼すること。
		訪問看護	内 容：医療処置、方法の指導、床ずれ予防、処置、食事指導、体を清潔にする手伝い、家族へのアドバイスなど。 手続：訪問看護師への医師の指示が必要（訪問看護指示書）。 主治医および訪問看護ステーションに相談。訪問看護についての情報は相談室に相談可。また、医療保険での利用と介護保険での利用があり、介護保険の場合にはケアマネージャーを介するなど、制度上の手続きあり。

大項目	中項目	小項目	内 容
	訪問介護・看護	その他在宅サービス	<p>介護保険サービスでの提供だけでなく、身体障害者手帳取得者や、介護保険非該当者などへのサービス提供もある（社会福祉協議会、民間介護サービス業者など）。</p> <p>看護師、医療ソーシャルワーカーが利用可能なサービスの情報提供や手続き援助、ケアマネジャー等と次の調整を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問入浴：移動入浴者などで自宅へ訪問し、入浴の介助を提供。</li> <li>・訪問リハビリテーション：リハビリの専門家（PT、OT）が自宅へ訪問し、リハビリテーションを提供。</li> <li>・通所介護（デイサービス）：デイサービスセンターで食事・入浴・レクリエーションなどの介護サービスを日帰り提供。</li> <li>・通所リハビリ（デイケア）：介護老人保健施設や病院・診療所などで食事・入浴・機能訓練などを日帰り提供。</li> <li>・福祉用品購入・レンタル：介護用ベッド、車椅子、歩行器、杖、その他介護用品がある。</li> <li>・医療機器購入・レンタル：痰吸引器、ネプライザーなどがある。</li> </ul>
	福祉用具・医療機器	福祉用具レンタル	<ul style="list-style-type: none"> <li>●介護保険 品目：車椅子、ベッド、歩行器など。 ケアマネジャーに相談。</li> <li>●介護保険外 保険を使わなくてもレンタル業者で借りることが可。品物の種類や質、値段設定については業者へ。 社会福祉協議会で、無料レンタルサービスあり。（介護保険にて福祉用具の貸与対象者とならない方など要件があるため、社会福祉協議会に問い合わせること。） 車いす、エアーマット、ベッド、松葉杖、福祉車両の無料貸出が可能。</li> </ul>
		医療機器	<p>痰吸引器、ネプライザー。</p> <p>購入とレンタルあり。契約は業者と患者の直接契約。業者が分からない人は看護師まで相談のこと。</p> <p>※身体障害者手帳をお持ちの方 呼吸機能障害3級以上又は同程度の身体障害者であって、必要と認められる者については、給付される場合がある（本人及び家族の前年の課税状況に応じて費用の一部負担が生じる場合がある）。</p>

## 在宅計画フロー



### 医療連携相談室の関わりが必要

- ・文書の準備
  - かかりつけ医 → 診療情報提供書
  - ケアマネージャー → 介護保険主治医意見書
  - 訪問看護ステーション → 訪問看護指示書
  - その他のサマリー（リハビリ・褥瘡・NST等）
- ・医療機器、介護用品、福祉用具等の準備

## ハイリスク患者のチェック項目

家族に関するもの	①単身か老人世帯 ②介護者が不在
障害に関するもの	③屋内生活の自立に困難が予想されるもの
疾病に関するもの	④意識障害または重度の痴呆症状を呈するもの ⑤転移がんまたはターミナル期に至る疾患に罹患しているもの ⑥医療器具、医療処置が退院後必要と予想されるもの ⑦入退院や転院の繰り返しがあるもの
その他	⑧経済的問題のあるもの ⑨病状理解に疎く、情緒的に不安定な患者・家族 ⑩以前医療連携相談室を利用して退院したもの
上記以外の理由	

大項目	中項目	小項目	内 容
就労・経済面	公的制度	傷病手当	傷病手当金を受ける条件：①療養中であること②仕事に就けないこと③4日以上休むこと④給料の支払がないこと（給料を受けても、傷病手当金の額より少ないときは、その差額を支給） 受給の見込みについては、各保険者へ。受給を受ける場合は、診断書の書式を持参のこと。
		高額療養費 (貸付・委任払いなど)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民健康保険加入者→市町村の国民健康保険課に問い合わせ（自治体によって異なる）。</li> <li>・政府管掌保険・船員保険→各都道府県社会保険協会に問い合わせ。</li> <li>・医療費の自己負担額が高額になった場合、一定の金額（自己負担限度額）を超えた分が払い戻される制度。なお、事前に各保険者より「限度額適用認定証」の交付を受けた場合、医療機関から自己負担限度額以上の請求は受けない。</li> </ul> ＊食事療養費・室料差額・診断書料等は含まれない。 =自己負担限度額= 70歳未満 ①低所得者（生活保護世帯、市町村民税非課税世帯） 35,400円 ②上位所得者（年間総所得600万円以上など） $15万円 + (医療費 - 50万円) \times 1\%$ ③一般（①②に当てはまらない方） $80,100円 + (医療費 - 267,000円) \times 1\%$
		障害年金	年金加入者が不慮の事故や病気により障害者になった時、年金が支給される。 対象： ①初診日において年金に加入していること（20歳前初診は例外有）。 ②初診日において保険料納付要件を満たしていること。 ③障害認定日において、基準を満たす障害の程度であること。 上記①②③全てを満たす方 手続き：加入している年金制度によって申請先が異なる。 国民年金加入者→市町村役場。 厚生年金加入者→社会保険事務所。 共済年金加入者等→各種年金担当部所。 具体的に治ったものとして取り扱う主なもの ●四肢の外傷で切・離断したのものについては、原則として切・離断した日。 ●人工骨頭、人工関節については、挿入、置換した日。 ●心臓ペースメーカー、人工弁については、装着した日。 ●人工透析については、透析開始から3ヶ月を経過した日。 ●人工肛門については、人工肛門を造設した日。 ●新膀胱又は尿路変更術については、施行した日。

大項目	中項目	小項目	内 容
公的制度	生活保護		<p>住所地を管轄する福祉事務所へ。 生活に困ったときに権利として受ける公的な制度。 生活が苦しい時、病気の時など、自分の努力においては生活が困難である場合に申請し、生活支援をするもの。 ①生活費②教育費③住宅費④医療費⑤出産費⑥生業費⑦葬祭費⑧介護保険費の中で必要に応じ生活保護費が支給される。 手続き：各市役所福祉事務所、町村役場生活保護担当課。</p>
	医療福祉制度 (マル福制度)		<p>茨城県内の市町村が共通の制度として実施。 保険適応分の患者負担分を県・市町村で負担する制度（所得制限あり）。 対象： ①妊産婦 ②乳幼児（6歳未満） ③重度心身障害者 ・身体障害者手帳1・2級、内部障害3級 ・療育手帳A以上 ・身体障害者手帳3級かつ療育手帳B ・特別児童扶養手当の1級の児童 ・障害基礎年金受給 ・重度心身障害者の配偶者と18歳未満の子 ④母子・父子家庭 外来のみ医療機関ごとに1日500円（月2回限度）の自己負担あり。</p>
	医療費控除		<p>本人または家族（生計を一にする親族）が1年間（1月1日から12月31日まで）に10万円以上の医療費を支払った場合申告すれば税金が戻る制度。該当するものとしのないものがあるので詳細は最寄りの税務署へ相談すること。</p>
	特定疾患		<p>国の難病指定を受けている疾病の治療を要する場合、保険適応分の自己負担分の一部及び全額を国で負担する制度。 入院：月額23,100円（限度額）入院時食事療養費標準負担額を含む。 外来：月額11,300円（限度額）薬剤負担金を含む。 重症認定を受けた場合の自己負担は更に軽減される。 手続き：保健所で申請、医療券の給付を受ける（原則年1回の更新あり）。受診の際、病院受付で医療券を提出する。</p>
生活支援	子供の一時預かり		<p>施設：乳児院（水戸市・高萩市）・臨海学園（高萩市） 利用の場合は日立市子ども福祉課（0294-22-3111）・茨城県児童相談所日立分室（0294-22-0294）へ相談。 一時預かり保育：市内に実施保育所あり。詳細は日立市子ども福祉課へ。 有料ボランティア：ライフケアひたち 市町村児童福祉担当窓口へ問い合わせること。 ・笠間市子供福祉課（0296-77-1101）、笠間市家庭児童相談室（0296-70-5411） ・料金は、一時保護（2週間まで）は無料、その後は所得に応じた負担（月に数千円から2、3万円位）。</p>
	サラ金相談窓口		<p>法テラス茨城：050-3383-5390 茨城県弁護士会：029-221-3501</p>
身体障害者支援	身体障害者支援		住宅改修、補装具の作成等。

大項目	中項目	小項目	内 容
	身体障害者支援	身体障害者手帳	<p>障害の程度により手帳の等級には1級から6級までの区分がある。申請書、診断書、写真2枚、市町村福祉担当課へ。</p> <p>身体障害者福祉法に基づいて、各身体機能の障害部位、程度によって身体障害者手帳の交付がされる。交付後、各種障害福祉における支援制度を受けることができる。</p> <p>対 象：視覚、聴覚、平衡機能、音声・言語機能、そしゃく機能、肢体不自由、内部障害（心臓、腎臓、呼吸器、小腸、膀胱、直腸、免疫機能）。</p> <p>手続き：各市町村役場 身体障害者福祉担当課で申請。</p> <p>診断書・意見書は指定医にて記載</p> <p>手続き後、約1～2ヵ月後に身体障害者手帳の交付を受ける。その後各種障害福祉における支援制度を受けることができる。</p>

大項目	中項目	小項目	内 容
その他	その他	運転免許	期間前更新若しくは失効期間が5年以内の場合、診断書・入院証明書等を持参により更新が可能。 茨城県運転免許センター：029-293-8060
		献体希望	通常、献体というと大学などで実施されるもので団体としては、財団法人 日本篤志献体協会 <問い合わせ先> TEL：03-3345-8498、FAX：03-3349-1244 E-mail：info@kentai.or.jp ● 問い合わせ先に請求すれば、献体団体または大学から、申込書が届く。 ● 家族の同意が必要。 詳細 <a href="http://www.kentai.or.jp/index.html">http://www.kentai.or.jp/index.html</a>
		身寄りのない患者の対応	独居老人 ①市町村高齢福祉担当へ連絡の上、相談のこと。 ②生活保護者は市町村福祉担当へ連絡の上、相談のこと。
		成年後見制度	成年後見制度とは、痴呆症や知的障害、精神障害などで判断能力が不十分になった人の社会生活を支援する人（後見人）を家庭裁判所で定めて、普通の生活を送れるように支援する制度。 成年後見制度を利用して支援する人を決めれば、本人に代わって財産管理（例えば本人の預貯金を管理する等財産に関する契約等についての助言や支援）や身上監護（介護・福祉サービスの利用や医療・福祉施設への入退所の手続きや支払い等日常生活に関わってくる契約の支援）を行うことができ、本人にとっても相手方にとっても安全に契約を行うことが可能になる。 社会福祉協議会や家庭裁判所へ相談するよう指導すること。



# 代表的な質問の回答事例

大項目	中項目	小項目	内 容
代表的な質問の回答事例		再発	<p>手術により「がんは完全に取れた。」と言われましたが、再発することはありませんか？と質問されました。何と答えたら良いか。</p> <p>手術により「がんは完全に取れました」と言われていると、患者さんやご家族の中にはがんが治ってしまったと思われる方がいる。手術でがんが完全に切除ができた（治癒切除、根治術）というのは、肉眼的に見える範囲のがんは摘出できたということである。将来、がんが再発することなく、完全に治ったことを意味するものではない。</p> <p>がんが完全に治癒したか否かは、手術直後には判定できない。切除した組織を顕微鏡的に検査してがんの組織型、進行の程度によって異なるが、一般には手術後5年以上経過した時点で再発・転移がないことを確認して、がんが治った（治癒した）と診断する。</p> <p>「がんは完全に取れた。」と言われた患者さんでも5年以内のがんが再発する方がいる。また少ないが5～10年以上経過してからがんが再発する方もいる。この様なことが起きる理由として、<math>1 \times 1 \times 1 \text{ mm}^3</math>の大きさのがんは10万～100万個のがん細胞でできていると言われ、1,000個単位のがん細胞が何処かに転移していても、現在の検査法ではそれを発見することが不可能だからである。</p> <p>再発予防のためには生活習慣を見直して、がん発生の原因となる過度のストレスや食生活の乱れを正していく必要がある。</p>
		治療法がない。	<p>「もう治療がありません。」と言われた患者さんに対して。</p> <p>外科手術や抗ガン剤治療、放射線治療という3つの標準的がん治療の適用範囲を越えた患者さんに対して、「もう治療がありません。」と投げ出すような言い方をする医師がいる。患者さんは「他に治療法はないのか？」「他に治療してくれる医師や病院はないのか？」と、さらなる治療を求めてさまようことになる。このような患者さんをこの頃は「がん難民」と言う。臓器によっては、「その他の治療法」の幾つかで対処できる患者さんもいる。また、本邦では許可されていない高額な薬剤を個人輸入で購入して追加抗ガン剤治療を行う人もいる。しかし、その薬剤に反応するか否かは投与してみないと判らない。近年、緩和医療や精神腫瘍学（心のケアを含む）という領域の診療は上記3つの標準的がん治療の開始と同時に併用して行うことが勧められている。これにより、「もう治療がありません。」という医療はなくなる。一般的には3つの標準的がん治療の適用範囲を越えた患者さんに対しては、主たるがん治療法が緩和医療になる（移行する）のである。標準的がん治療の適用とならない患者さんや終末期の患者さんの治療を他の緩和医療を専門とする医師や施設にお願いするのは当然の考え方である。患者さん・ご家族は標準的がん治療を各専門医に委ねることを希望すると同時に、緩和医療はその専門的医師・チーム・施設に移行すべきである。これからのがん治療は三大標準治療から心の治療も含めた緩和医療への連携をきめ細かく行うことが要求される。この間を取り持つ組織が相談支援センターである。</p>



**がん診療連携拠点病院概要及び  
関係団体一覧、その他団体の一覧**

---

## 茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における相談支援センター一覧

病 院 名	相談部署名	住 所	電話等連絡先
<b>■ 茨城県都道府県がん診療連携拠点病院</b>			
茨城県立中央病院・ 茨城県地域がんセンター	相談支援センター	〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵6528	TEL: 0296-78-5420 FAX: 0296-78-5421 E-mail: soudansien@chubyoin.pref.tbaraki.jp
<b>■ 茨城県地域がん診療連携拠点病院</b>			
土浦協同病院・ 茨城県地域がんセンター	相談支援センター	〒300-0053 茨城県土浦市真鍋新町 11-7	TEL: 029-823-3111 (内線7110) FAX: 029-824-6657 E-mail: gsoudan@tkgh.jp
筑波メディカルセンター 病院・ 茨城県地域がんセンター	患者家族相談支援 センター	〒305-8558 茨城県つくば市天久保 1-3-1	TEL: 029-851-3511 (代表) TEL: 029-858-5377 (直通) FAX: 029-858-5295 E-mail: hp@tmch.or.jp
㈱日立総合病院・ 茨城県地域がんセンター	がん相談支援室	〒317-0077 茨城県日立市城南町2- 1-1	TEL: 0294-23-1111 (看護師: 内線4421) (MSW: 内線4416) FAX: 0294-23-8416 E-mail: webkanrisha.nichibyo.g@hitachi.com
東京医科大学霞ヶ浦病院 (4月1日より東京医科大学茨 城医療センターへ名称変更)	相談支援センター	〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中 央3-20-1	TEL: 029-887-1157 FAX: 029-887-1179 E-mail: k-shien@tokyo-med.ac.jp
茨城西南医療センター病院	がん相談支援 センター	〒306-0433 茨城県猿島郡境町2190	TEL: 0280-87-6704 FAX: 0280-86-7702 E-mail: gansoudan@seinan-mch.or.jp
友愛記念病院	がん相談支援 センター	〒306-0232 茨城県古河市東牛谷 707	TEL: 0280-97-3353 FAX: 0280-97-3340 E-mail: kwatanabe@yuai-hosp-jp.org
筑波大学附属病院 総合がん診療センター	がん患者相談・ 支援部門	〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2丁目1-1	TEL: 029-853-7970 FAX: 029-853-3404 E-mail: arai.tsutomu.fu@un.tsukuba.ac.jp
<b>■ がん診療連携拠点病院以外の施設 小児がん施設</b>			
特殊医療機関 茨城県立こども病院	成育在宅支援室	〒311-4145 茨城県水戸市双葉台3 丁目3番地の1	TEL: 029-254-1151 FAX: 029-254-2382
<b>■ がん診療連携拠点病院以外のがん診療主要施設</b>			
常陸大宮済生会病院		〒319-2256 常陸大宮市田子内町 3033番3	TEL: 0295-52-5151 FAX: 0295-52-5725
独立行政法人国立病院機構 茨城東病院	相談支援センター	〒309-1151 茨城県那珂郡東海村照 沼825	TEL: 029-282-1151 (5061) FAX: 029-282-8638 E-mail: iba@seiransou.hosp.go.jp
㈱日立製作所 水戸総合病院	がん相談支援 センター	〒312-0057 茨城県ひたちなか市石 川町20-1	TEL: 029-272-5111 (代表) FAX: 029-276-7030 URL: <a href="http://www.hitachi.co.jp/hospital/mito/index.html">http://www.hitachi.co.jp/hospital/mito/index.html</a>
水戸赤十字病院	がん相談支援室	〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3- 12-48	TEL: 029-221-5177 FAX: 029-227-0819 E-mail: mito@mitojrc.or.jp
水戸協同病院	各科外来、MSW	〒310-0015 茨城県水戸市宮町3-2- 7	TEL: 029-231-2371 FAX: 029-233-9916 E-mail: mito@mitokyodo-hp.jp
独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター	医療相談室	〒311-3193 茨城県東茨城郡茨城町 桜の郷280	TEL: 029-240-7711 (代表) FAX: 029-240-7788 E-mail: web-mito-mc@mn.hosp.go.jp

病 院 名	相談部署名	住 所	電話等連絡先
<b>■ がん診療連携拠点病院以外のがん診療主要施設</b>			
独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター		〒300-8585 土浦市下高津2-7-14	TEL : 029-822-5050 FAX : 029-824-0494
特定医療法人 つくばセントラル病院	地域連携室	〒300-1211 茨城県牛久市柏田町 1589-3	TEL : 029-872-1771 (内線6125) FAX : 029-874-6636 E-mail : info@central.or.jp
総合病院取手協同病院	がん相談支援 センター	〒302-0022 茨城県取手市本郷2丁 目1-1	TEL : 0297-74-5551 FAX : 0297-74-2721 E-mail : torikyo@medical.email.ne.jp
医療法人社団善仁会 小山記念病院	相談支援センター	〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中4191	TEL : 0299-85-1111 FAX : 0299-85-1112 E-mail : koyamahp@sopia.or.jp
医療法人 茨城愛心会 古河病院	医療福祉相談室	〒306-0041 茨城県古河市鴻巣1555 番地	TEL : 0280-47-1010 FAX : 0280-47-0050 E-mail : soudan@kogahosp.jp
筑西市市民病院		〒308-0847 筑西市玉戸1658	TEL : 0296-28-2261 FAX : 0296-28-4471

#### 茨城県内におけるがん患者支援団体一覧

	団 体 名	住 所	電話等連絡先	対 象	年会費
1	茨城よろこびの会	水戸市千波町1679-6	TEL : 029-305-4477 FAX : 029-305-4477	がん全般	1,000円
2	森の会ー筑波メディカル ピンクリボンの会	土浦市立田町9-23	TEL : 029-824-8093 FAX : 029-822-0031	乳がん	1,000円
3	NPO 法人つくばピン クリボンの会	茨城県つくば市天久保1-2 つくば総合健診センター <a href="http://homepage2.nifty.com/tsukuba-pinkribbon/">http://homepage2.nifty.com/ tsukuba-pinkribbon/</a>	TEL : 029-856-2002 FAX : 029-856-2002 tsukuba-pinkribbon@nifty.com	乳がん	1,000円
4	くるみの会	筑波大学付属病院 乳がん患者会	TEL : 029-852-0411	乳がん	
5	森の会	つくばメディカルセンター 乳がん患者会	TEL : 029-824-8093 FAX : 029-822-0031 yokoy@bp.ij4u.or.jp	乳がん	
6	たんぼぼ会	土浦協同病院 乳がん患者の会	TEL : 029-889-4321	乳がん	
7	MOMO	水戸市乳がん患者会	TEL : 029-233-0965 <a href="http://qoolmomo.blog.shinobi.jp/">http : //qoolmomo.blog.shinobi.jp/</a>	乳がん	
8	銀杏の会	霞ヶ浦医療センター がん患者会	TEL : 029-826-6095	乳がん	
9	すみれの会	取手協同病院 乳がん患者会	TEL : 0297-74-5551	乳がん	
10	たんぼぼの会	小山記念病院 乳がん患者の会	TEL : 0299-85-1111	乳がん	

「相談内容の分析等を踏まえた相談支援センターのあり方に関する研究」研究班員所属施設

病 院 名	相談部署名	住 所	電話等連絡先
茨城県立中央病院・ 茨城県地域がんセンター	相談支援センター	〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵6528	T E L : 0296-78-5420 F A X : 0296-78-5421 E-mail : soudansien@chubyoin.pref.ibaraki.jp
国立がんセンター	中央病院相談支援 センター	〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1	T E L : 03-3547-5293
静岡県立静岡がんセンター	よろず相談	〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下 長窪1007	T E L : 055-989-5710(直通) F A X : 055-989-5713 E-mail : info@scchr.jp
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター	がん相談支援・ 情報センター	〒791-0288 愛媛県松山市南梅本町 甲160	T E L : 089-999-1114 F A X : 089-999-1115

茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における専門医等の状況

	内 科				緩和 医療	外 科			泌尿器 科	産婦人 科	脳神経 外科	耳鼻 咽喉科	放射線科		
	消化器	呼吸器	化学 療法	血液 内科		消化器	呼吸器	乳腺					診断部	治療部	
茨城県立 中央病院	指導医 専門医	指導医 専門医	指導医	指導医 専門医		指導医 専門医	指導医 専門医	認定医	指導医 専門医	指導医 専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	
茨城県 地域がん 診療連携 拠点病院	土浦協同 病院	専門医	指導医 専門医	専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	認定医	指導医 専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	
	筑波メ ディカル センター 病院	専門医	指導医 専門医	* 1		暫定 指導医 * 4	指導医 専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	専門医		専門医	専門医	
	日立総合 病院	指導医 専門医 認定医	指導医 専門医 認定医	指導医	指導医 専門医 認定医		指導医 専門医 認定医	指導医 専門医	認定医	指導医 専門医 認定医		専門医	専門医	専門医	専門医
	東京医科 大学霞ヶ 浦病院	専門医	専門医	専門医			専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	専門医	専門医
	茨城西南 医療セン ター病院						専門医	専門医		指導医 専門医	専門医	専門医			
	友愛記念 病院	専門医					指導医 専門医			指導医 専門医		専門医		専門医	専門医
	筑波大学 附属病院	指導医 専門医 認定医	指導医 専門医 認定医	指導医 認定医	指導医 専門医 認定医		指導医 専門医 認定医	指導医 専門医	指導医 専門医 認定医	指導医 専門医 認定医	指導医 専門医 認定医	専門医 認定医	専門医	指導医 専門医 認定医	指導医 専門医 認定医

	内 科				緩和 医療	外 科			泌尿器 科	産婦人 科	脳神経 外科	耳鼻 咽喉科	放射線科	
	消化器	呼吸器	化学 療法	血液 内科		消化器	呼吸器	乳腺					診断部	治療部
がん診療連携拠点病院以外のがん診療主要施設	茨城東病院		指導医 専門医	指導医			指導医 専門医							専門医
	㈱日立製作所水戸総合病院	指導医 専門医	専門医		専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	専門医	専門医		専門医	専門医	専門医	
	水戸赤十字病院	指導医 専門医	指導医 専門医		専門医	指導医 専門医		専門医	指導医 専門医 *2*3	専門医	専門医	専門医	専門医	専門医
	水戸協同病院					指導医 専門医 認定医	指導医 専門医 認定医		指導医 専門医 認定医			専門医		
	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	指導医 専門医	指導医 専門医		指導医 専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	指導医 専門医	専門医	指導医 専門医	専門医		
	独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター	指導医 専門医	指導医 専門医			指導医 専門医			指導医 専門医	指導医 専門医				
	つくばセントラル病院	指導医 専門医 認定医	専門医 認定医			指導医 専門医 認定医		専門医	指導医 専門医	専門医	専門医			
	取手協同病院	指導医 専門医	指導医 専門医	認定医	認定医	指導医 専門医	指導医 専門医	専門医 認定医	指導医 専門医	専門医 認定医	専門医	専門医	専門医	専門医
	小山記念病院	指導医 専門医							専門医	専門医	専門医	専門医		
	古河病院	専門医	専門医	専門医		指導医 専門医	専門医				専門医		専門医	
筑西市民病院	専門医			専門医	指導医		認定医							

\* 1 日本臨床腫瘍学会暫定指導医 \* 2 日本癌治療学会臨床試験登録医 \* 3 日本癌治療学会暫定教育医

\* 4 日本緩和医療学会認定研修施設

認定期間2009年4月1日～

茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における専門医による取扱がん種と各種診療

		臓器別																緩和ケアチーム	緩和ケア病棟の設置	セカンドオピニオン外来	専門医による化学療法	専門医による外来化学療法	専門医による放射線治療	病理医	麻酔医							
		胃がん	大腸がん	食道がん	肝がん	胆嚢・胆管がん	膵臓がん	肺がん	乳がん	子宮がん	卵巣がん	血液腫瘍(白血病・リンパ腫)	前立腺がん	腎がん	膀胱がん	精巣がん	尿路がん									脳腫瘍	眼腫瘍	骨軟部腫瘍	皮膚腫瘍	頭頸部腫瘍	小児がん	
茨城県都道府県がん診療連携拠点病院	茨城県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○
茨城県地域がん診療連携拠点病院	土浦協同病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	
	筑波メディカルセンター病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	日立総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	
	東京医科大学澁ヶ浦病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	
	茨城西南医療センター病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	○	○	○	-	-	○	
	友愛記念病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	-	○	○	○	○	-	-	○	
筑波大学附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○		
がん診療連携拠点病院以外のがん診療主要施設	茨城東病院	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	-	-		
	㈱日立製作所水戸総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	-	-		
	水戸赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○		
	水戸協同病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	○	○	-	-		
	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	-	○	-	○	-	-	-	-		
	独立行政法人国立病院機構澁ヶ浦医療センター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	○	-	○	-	○	○	-	-	-		
	つくばセントラル病院	○	○	-	○	○	○	-	○	-	-	-	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-		
	取手協同病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	-	○	-	○	○	○	○	-	-	
	小山記念病院	○	○	-	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	
	古河病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	
筑西市市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-		

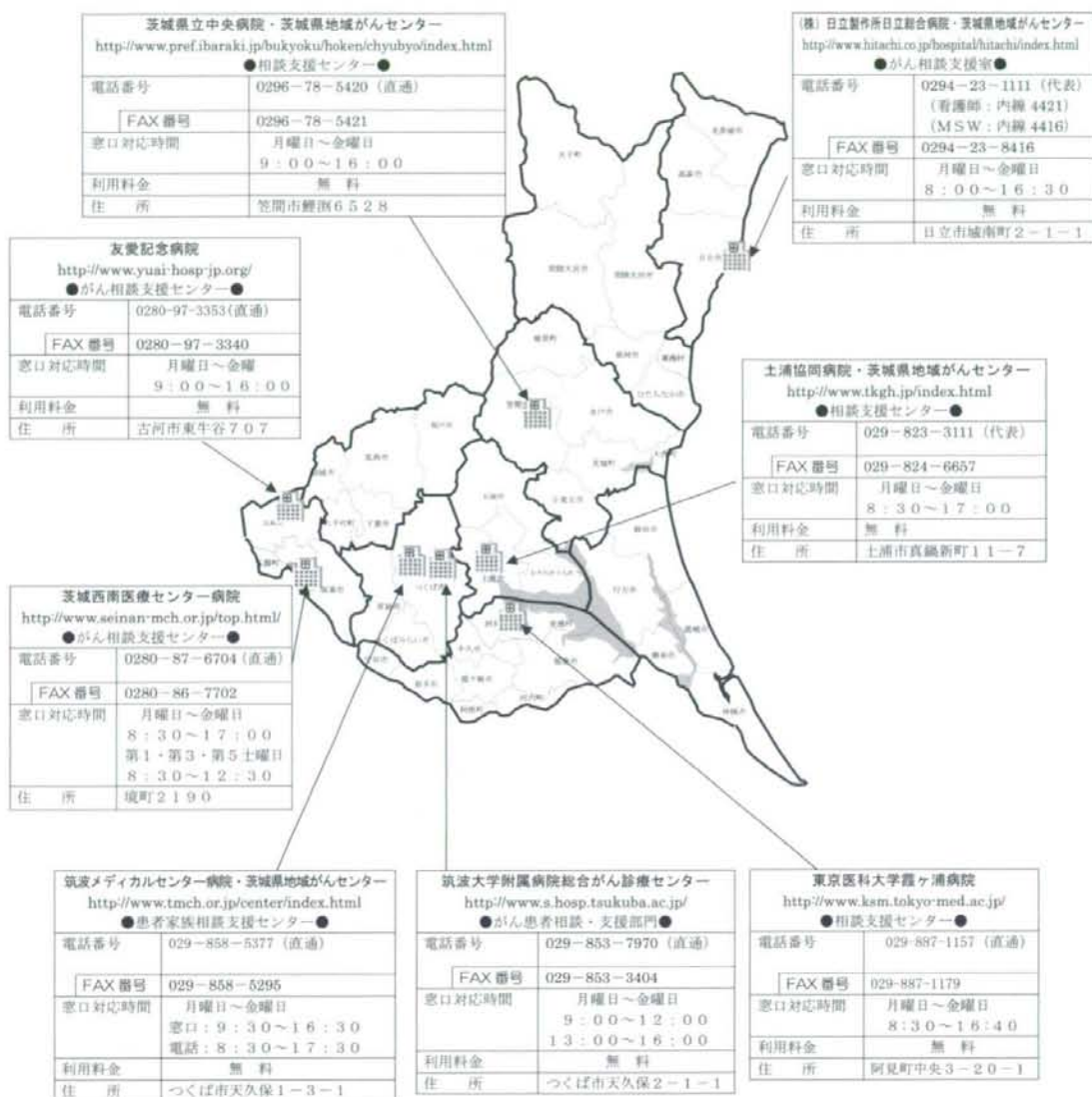
茨城県内の都道府県・地域がん診療連携拠点病院における認定・専門に関連する看護師、薬剤師、放射線技師

	1 精神腫瘍医又はそれに準ずる医師	2 がん診療に関する認定・専門看護師																3 学術専門 薬剤師の化	4 療の技師 放射線治 療の技師													
		(1) 認定看護師										(2) 専門看護師																				
		救急看護	皮膚・排泄ケア	集中ケア	緩和ケア	がん化学療法看護	がん性疼痛看護	訪問看護	不妊症看護	感染管理	糖尿病看護	手術看護	新生児集中ケア	透析看護	小児救急看護	乳がん看護	摂食・嚥下障害看護			認知症看護	がん看護	精神看護	地域看護	老人看護	小児看護	母性看護	慢性疾患看護	急性・重症患者看護	感染症看護	がん専門薬剤師	がん薬物療法認定薬剤師	放射線治療品質管理士
茨城県都道府県がん 診療連携拠点病院	茨城県立中央病院	○	○		○		○		○						○															○	○	
茨城県地域がん診療連携拠点病院	土浦協同病院	○	○	○	○				○	○				○	○														○			
	筑波メディカル センター病院	○	○	○	○									○	○	○			○									○	○			
	日立総合病院		○	○	○	○						○	○																○	○	○	
	東京医科大学 霞ヶ浦病院	○	○	○	○	○			○					○															○	○		
	茨城西南医療 センター病院																															
	友愛記念病院																															
	筑波大学附属病院	○	○		○	○			○																		○			○		
がん診療連携拠点病院以外のがん診療主要施設	茨城東病院				○																											
	㈱日立製作所 水戸総合病院		○					○						○															○			
	水戸赤十字病院		○	○	○	○			○																							
	水戸協同病院										○																					
	独立行政法人国 立病院機構水戸 医療センター	○																					○							○	○	
	つくばセン トラル病院				○																											
	取手協同病院	○	○					○						○	○																○	

※ 20 年度に認定



## 茨城県内におけるがん診療連携拠点病院の相談窓口分布図



## 参考ホームページ

このサイトは、編集者が推薦しているということではありませんので、利用される際は、ご自分で確認し、ご自分の判断でご利用ください。

### 1. がんの疾患や検査、治療などの情報

国立がんセンター がん対策情報センター がん情報サービス	<a href="http://ganjoho.ncc.go.jp/">http://ganjoho.ncc.go.jp/</a> がんについての様々な情報が充実（どこにどのような情報があるか、あるいは検索を試し、全体をチェックしておくとう便利）。
静岡県立静岡がんセンター	<a href="http://www.scchr.jp/">http://www.scchr.jp/</a> 患者や家族の悩みや負担を和らげるための助言や生活を支援するための情報「Web版がんよろず相談Q & A」を掲載。
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター	<a href="http://ky.ws5.arena.ne.jp/NSCC_HP/top_page/">http://ky.ws5.arena.ne.jp/NSCC_HP/top_page/</a> 「四国がん」の情報提供のページに、がんの補完代替療法ガイドブックPDF形式、胃がんの手術を受ける人のために（ブラウザ）、前立腺がんにおける小線源療法について、前立腺癌の治療についてなど情報あり。
がん情報サイト	<a href="http://cancerinfo.tri-kobe.org/">http://cancerinfo.tri-kobe.org/</a> アメリカの国立がん研究所の「がん情報サービス」の翻訳。一般向け、医療者向けがあり、病状や治療の情報以外に、症状・副作用・後遺症関連の情報も充実。
厚生労働省（先進医療）	<a href="http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/index.html">http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/sensiniryu/index.html</a> 先進医療の概要と実施している医療機関リスト。
がん研究振興財団	<a href="http://www.fpcr.or.jp/publication/">http://www.fpcr.or.jp/publication/</a> 刊行物のところで、各種がん（胃がん、肺がん、乳がん、大腸がん、肝がん、前立腺がん、子宮がん）やがん予防関連の冊子など、PDFでダウンロードできる。
癌研究会 有明病院 がんの知識	<a href="http://www.jfcr.or.jp/hospital/conference/cancer/index.html">http://www.jfcr.or.jp/hospital/conference/cancer/index.html</a> 各種がんについての解説など。
国立健康・栄養研究所	<a href="http://www.nih.go.jp/eiken/">http://www.nih.go.jp/eiken/</a> 健康食品の安全性・有効性情報（ <a href="http://hfnet.nih.go.jp/">http://hfnet.nih.go.jp/</a> ）など参考にできる。
医薬品情報データベース	<a href="http://database.japic.or.jp/">http://database.japic.or.jp/</a> 財団法人日本医薬情報センターが提供する国内外の医薬品情報に関するデータベースシステム。

### 2. がん関連の情報も参考できる学会

日本臨床腫瘍学会	<a href="http://jsmo.umin.jp/">http://jsmo.umin.jp/</a> 専門医名簿リストあり（PDF）。
日本放射線腫瘍学会	<a href="http://www.jastro.jp/">http://www.jastro.jp/</a> 日本放射線腫瘍学会認定医リストあり（都道府県別に、医師の氏名と医療機関名）。
日本核医学会	<a href="http://www.jsnm.org/index-j.html">http://www.jsnm.org/index-j.html</a> 市民向け情報として、「核医学検査Q & A」（PDF形式）、「PET検査Q & A」（PDF形式）等あり。
日本消化器内視鏡学会	<a href="http://www.jges.net/index.html">http://www.jges.net/index.html</a> 各都道府県別専門医のリストあり。市民向け情報として「消化器内視鏡の種類と説明」あり。
日本肝臓学会	<a href="http://www.jsh.or.jp/">http://www.jsh.or.jp/</a> 肝炎、肝がんなどのリーフレットをみることができる。専門医リストあり。
日本乳癌学会	<a href="http://www.jbcs.gr.jp/people/people.html">http://www.jbcs.gr.jp/people/people.html</a> 専門医名簿リストあり。

日本胃癌学会	<a href="http://www.jgca.jp/">http://www.jgca.jp/</a> 胃がん治療ガイドライン（一般用第2版もあり）をダウンロードできる。
--------	--

### 3. 在宅療養・緩和ケア

日本ホスピス緩和ケア協会	<a href="http://www.hpcj.org/">http://www.hpcj.org/</a> 一般向けのページに、ホスピス・緩和ケアの概説、緩和ケアを受けたいときどうしたらよいか、医療機関リスト等がある（しばらくHPがみられなかったが、最近サーバー移行したらしいので、これが新しいアドレス）。
WAMネット	<a href="http://www.wam.go.jp/">http://www.wam.go.jp/</a> 福祉医療機構が運営している福祉・保健・医療の総合サイト。介護保険事業者リスト、病院・診療所情報、高齢者福祉施設情報、児童福祉施設リストなど。
末期がんの方の在宅ケアデータベース	<a href="http://www.homehospice.jp/db/db.php">http://www.homehospice.jp/db/db.php</a> 各都道府県別に検索でき、施設毎の概要、患者の受け入れ要件、ケアの具体的内容、在宅ケアの方針、医療費についてなど細かく参照できる。
日本緩和医療学会	<a href="http://www.jspm.ne.jp/">http://www.jspm.ne.jp/</a> 日本における緩和医療学に関する研究を行っている学術団体のホームページ。
OPTIM（緩和ケア普及のための地域プロジェクト）	<a href="http://gankanwa.jp/">http://gankanwa.jp/</a> 平成20年度から平成22年度にかけて行われている、緩和ケアの地域モデル作りのプロジェクト。試験的に運用されているツール・資料（一般向け・医療者向け）を紹介している。
緩和ケア.net	<a href="http://www.kanwacare.net/">http://www.kanwacare.net/</a> 日本緩和医療学会によるオレンジバルーンプロジェクト（「緩和ケア」の正しい知識を一人でも多くの人に知ってもらうためのプロジェクト）のホームページ。
緩和ケア病棟のある病院リスト	<a href="http://ganjoho.ncc.go.jp/pub/hosp_info/index_02.html">http://ganjoho.ncc.go.jp/pub/hosp_info/index_02.html</a> NCCがん情報サービスサイトにあり。リストをクリックすると、それぞれの病院の情報がでて、緩和ケア病棟の設備や差額ベッド代等がわかる。

### 4. 症状・副作用・後遺症

リンパ浮腫治療	<a href="http://ky.ws5.arena.ne.jp/NCCC_HP/chiiki/">http://ky.ws5.arena.ne.jp/NCCC_HP/chiiki/</a> 四国がんセンターの情報提供ページの一つ。全国のリンパ浮腫治療ができる医療機関の一覧あり。
日本オストミー協会	<a href="http://www.joa-net.org/">http://www.joa-net.org/</a> ストマの基礎知識、ストマ外来リスト、オストメイト対応トイレ設置場所一覧、オストミー協会の支部リスト、オストメイトの生活ニーズなどオストメイト用の情報があつち。
日本コンチネンス協会	<a href="http://www.jcas.or.jp/">http://www.jcas.or.jp/</a> 失禁の基礎知識、電話相談窓口、セルフケアのポイント、排泄用具のポイントなど。

### 5. 就労・経済面

社会保険庁	<a href="http://www.sia.go.jp/">http://www.sia.go.jp/</a> 社会保険制度の説明、年金Q & A、相談コーナー（全国の相談窓口）、各種申請手続きなど。PDFでダウンロードできるパンフレットもあり。
ハローワークインターネットサービス	<a href="http://www.hellowork.go.jp/top.html">http://www.hellowork.go.jp/top.html</a> ハローワーク所在地情報、「求人情報検索」など可能。各種手続き、教育訓練などの情報など。

しごと情報ネット	<a href="http://www.job-net.jp/">http://www.job-net.jp/</a> 上記ハローワークインターネットサービスからも飛べる。民間の職業紹介会社・求人情報提供会社、ハローワークなどに登録されている求人情報等のインデックス情報を検索可能。
医療制度等	<a href="http://www.enjoy.ne.jp/~h.simizu/">http://www.enjoy.ne.jp/~h.simizu/</a> 病院につとめている診療上管理士の方が作成しているらしい。いろいろな医療制度、健康保険、医療費控除、傷病手当、身体障害者手帳等ことなどのQ & Aがあり。

## 6. こころのケア、相談窓口、患者さん向け情報等

対がん協会	<a href="http://www.jcancer.jp/index.html">http://www.jcancer.jp/index.html</a> がん相談、乳がんについて、がん啓発ビデオなどあり。
がんナビ	<a href="http://blog.nikkeibp.co.jp/cancernavi/">http://blog.nikkeibp.co.jp/cancernavi/</a> 日経メディカルのがん関連サイト。がんの病気や治療に関する新着情報、講演会などのお知らせ、がんを生きるガイドQ & A、他がんに関するリンクも充実。患者会やネットコミュニティのリスト（リンクあり）などもあり。
NHKがんサポートキャンペーン	<a href="http://www.nhk.or.jp/support/">http://www.nhk.or.jp/support/</a> 「がんサポート伝言板」、「私の体験談」、「わたしの養生レシピ」など患者さんやご家族が参加するコンテンツあり。
闘病記ライブラリー	<a href="http://toubyoki.info/">http://toubyoki.info/</a> 本屋で本を探すようにクリックで、闘病記を探せる（がんも部位毎にわかれている）それぞれ本をクリックすると、著者や出版社情報、目次などもみることができる。
パラメディカ	<a href="http://homepage3.nifty.com/paramedica/">http://homepage3.nifty.com/paramedica/</a> インターネット古書店。がんは闘病記リストがわかれているので、闘病記を探るとき参考になる。またリンクも充実している。
いいなステーション	<a href="http://www.e7station.com/index.html">http://www.e7station.com/index.html</a> 全国の患者会の検索などが可能。
セカンドオピニオンネットワーク	<a href="http://www.2-opinion.net/">http://www.2-opinion.net/</a> セカンドオピニオンの概説等のリーフレットもダウンロードできる。セカンドオピニオン協力医リストあり。
日本弁護士連合会	<a href="http://www.nichibenren.or.jp/">http://www.nichibenren.or.jp/</a> 法律相談センターリストあり。
アストラゼネカ (乳がん.jp)	<a href="http://www.nyugan.jp/">http://www.nyugan.jp/</a> 乳がんの病気について、検診・検査、治療についての解説、乳がんの手術後の注意点、Q & A などがある。また、乳がんの手術後のページには、「幸せな性のアドバイス」があり。なかなか相談できない性に関する悩みへのアドバイスなどあり。
アストラゼネカ (What's 前立腺がん)	<a href="http://www.zenritsusen.jp/">http://www.zenritsusen.jp/</a> 前立腺がんの病気の話や、治療について、よくある質問などがあり。
アストラゼネカ (がんになっても)	<a href="http://www.az-oncology.jp/">http://www.az-oncology.jp/</a> がん患者やそのご家族のコミュニティサイト。体験談などあり。
大鵬薬品 (nyugan.info)	<a href="http://nyugan.info/">http://nyugan.info/</a> 乳がんの病気や治療（手術、薬物療法）、Q & A、などブラウザでみる事が可能。
中外製薬 (がんとともに暮らす)	<a href="http://www.chugai-pharm.co.jp/ourbody/index.html;sessionid=DGJLT115M4U0OCSUIHSFEQ">http://www.chugai-pharm.co.jp/ourbody/index.html;sessionid=DGJLT115M4U0OCSUIHSFEQ</a> 中外製薬のHPの一般向けのページで、「がんとともに暮らす」という小冊子がダウンロードできる（注目される最新がん医療など）。